様式２－１

就職指導の改善に関する研究中間報告書

学 校 名	北海道大樹高等学校	就職支援教員名	門屋　祐二

※ 実施要項に定めた研究課題について、順に報告してください。

	成果	課題	改善点
(1)	・企業訪問により、高卒就職者の現状について、詳細の聞き取りが出来た。 ・好事例調査にふさわしい調査項目を精査した。	・個々の企業について、情報を把握するのが難しい。また、早期離職につながる就職時のミスマッチが課題である。 ・調査実施後、結果分析により、効果的な方策が提案できるか。	・職業理解や業種理解に重点を置いた進路指導の進め方、また、企業情報を生徒に届ける方法や場面を改善する。 ・調査対象と数について検討する。
(2)	・求人開拓のためにハローワークと連携した。	・高卒求人の方法について、企業への啓発が難しい。	・ハローワークとの連携により、企業への連絡をお願いする。
(3)	・本校単独の企業説明会を実施した。 ・保護者向けの説明会は未実施。	・本校単独の実施のため、参加企業数、会場などの課題がある。	・会場や参加企業選定について、外部機関との連携を検討する。
(4)	・キャリアパスポートのねらいや目標、現状について、町内小中学校と意見交換を行った。 ・事業成果について、学校ＨＰ等への掲載は未実施。	・より効果的な活用方法について、協議をする。 ①町内小中学校との協議 ②近隣高校との協議 いずれも 10 月に開催。 ・今後、学校ＨＰ等へ掲載する。	・地域の別を超えて、生徒情報の共有が充実するような案を検討する。 ・今後、具体的な研究成果の掲載だけでなく、途中経過も学校ＨＰ等へ掲載し周知を図る。

※　資料等がある場合は添付すること。